

酸素濃淡電池型直接挿入型

LP-30

▶ LP-30H 発信器



▶ DGO-101 受信器



用途

破砕機、ゴミ処理場

▶ LP-30酸素計はジルコニア O_2 センサをヒータによって高温に加熱されたプローブ先端に設けた構造で、これを破砕機等に挿入しサンプルガスの O_2 を測定します。

特長

- 前処理装置不要
- 破砕機等の過酷な条件での使用可能
- 応答が速く、燃焼制御に最適

仕様

型 式	LP-30HD101 (LP-30H発信器+DGO-101受信器)
測 定 原 理	ジルコニア濃淡電池方式
測 定 レ ン ジ	0-10、25%
直 線 性	±2%FS
繰 返 し 性	±0.5%FS
応 答 時 間	10s以下(校正ガス切替時T90応答)
アナログ出力	DC4-20mA

校 正	ゼロ/スパン2点校正(標準ガスご準備願います)
発 信 器 取 合 い	取付けフランジ JIS10K65A(その他ご相談下さい)
プ ロ ー ブ 長 さ	500、1000、1500mm
測 定 方 法	直接挿入
電 源	AC100V±10% 50/60Hz
外 形 (受 信 器)	約W250×D300×H135
重 量	発信器 約5kg(L=500mm)、受信器 約7.5kg

マルチタイプ排ガス分析装置

MLP

▶ MLP-10 発信器



▶ 受信器盤



用途

大型の事業用ボイラの管理

▶ MLP-10発信器は O_2 センサをプローブ管に1～4点設けた構造になっています。
これをボイラや煙道内に直接挿入することにより、
燃焼排ガス中の O_2 濃度をリアルタイムで測定するものです。

特長

- 1～4点センサ/ O_2 プローブによりダクト内をマトリックス的に多点測定可能
- O_2 トラバース手段となり、ダクト内 O_2 濃度分布の変化に、柔軟に対応
- センサ部分の交換は現地対応が可能

仕様

型 式	MLP-10D101、MLP-10D201
測 定 原 理	ジルコニア濃淡電池方式
測 定 レ ン ジ	0-10、25%
直 線 性	±2%FS
繰 返 し 性	±0.5%FS
応 答 時 間	10s以下(校正ガス切替時T90応答)
アナログ出力	DC4-20mA

校 正	ゼロ/スパン2点校正(標準ガスご準備願います)
発信器取合い	取付けフランジ JIS10K100A(その他ご相談下さい)
プローブ長さ	500mm以上(個別対応可能)
測 定 方 法	直接挿入
センサ点数	1点～4点 までマルチ測定可能
電 源	AC100V±10% 50/60Hz(その他の電圧の場合ご相談下さい)